

[第13回目] 位置エネルギー

《今日の授業の目標》

$$\text{運動エネルギー } K = \frac{1}{2}mv^2, \quad K_2 - K_1 = W_{1 \rightarrow 2}$$

「仕事をする可能性」としてのエネルギー = 「位置エネルギー」 (Potential Energy)

◎ 重力  $\vec{F} = m\vec{g}$  の位置エネルギー

$$U_{\text{重}}(y) = mgy$$

: 基準点  $y = 0$  から高さ  $y$  まで持ち上げるあいだに、重力に逆らって作用させる外力  $\vec{f}$  ( $= -m\vec{g}$ ) がする仕事

$$\left[ U(y) = W_{\text{外力}, 0 \rightarrow y} = \int_0^y (-m\vec{g}) \cdot d\vec{s} = \int_0^y m\vec{g} \cdot d\vec{y} = \int_y^0 (-m\vec{g}) \cdot d\vec{y} = W_{\text{重力}, y \rightarrow 0} \right]$$

◎ 弾性力  $F_x = -kx$  の位置エネルギー : 基準点  $x = 0$  から、ばねの力に逆らって伸ばしたり縮めたりするあいだに外力  $f_x (= -F_x)$  がする仕事

$$U_{\text{弾}}(x) = \frac{1}{2}kx^2$$

$$\left[ U(x_A) = W_{\text{外力}, 0 \rightarrow x_A} = \int_0^{x_A} (-F_x) \cdot dx = \int_0^{x_A} kx \cdot dx \right]$$

○ 万有引力  $f(r) = -G\frac{mM}{r^2}$  の位置エネルギー

$$U_{\text{万有}}(r) = -G\frac{mM}{r}$$

(参考: 基礎物理2の静電気力(クーロン力)も同じ形)

※基準点 = 無限遠 (万有引力が無視できるくらいの十分遠方)

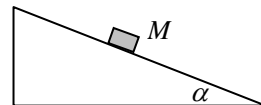
学習到達目標 (7) 力学的エネルギー保存則の意味がわかる。

次回予定 [第14回目] 力学的エネルギー保存則 (教科書 78~85 ページまで)

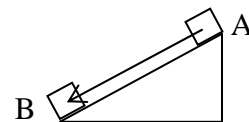
\*\*\*\*\* レポート問題 第13回目 (右側の半分の解答用紙を切り取って提出しなさい)

数値で計算する問題は、答えにも必ず単位をつける! MKS 単位系で答えること!

- ☆... 問1 本日の授業で学んだことで、重要と思うことをまとめよ。(式も用いてよいが、文章で)
- ☆... 問2 本日の授業で学んだ内容を用いた問題を自分で1問作り、それを答えよ。(裏・別紙解答可)
- B... 問3 質量  $M$  [kg] の物体が、傾斜角  $\alpha$  の粗い斜面を  $s$  [m] 滑り降りた。動摩擦係数を  $\mu'$  として、重力、動摩擦力、垂直抗力がしたそれぞれの仕事  $W_{\text{重}}$ ,  $W_{\text{ま}}$ ,  $W_{\text{N}}$  を式で表せ。また、滑り降りる間に、速さが  $v_1$  から  $v_2$  になった。運動エネルギーと仕事の関係式を書け。



- ☆... B... 問4 ① 質量  $m = 10$  [kg] の物体を床から持ち上げて、高さ  $y = 1.0$  [m] の棚に置いた。この物体の重力の位置エネルギー  $U$  を数値で求めよ。床の高さを位置エネルギーの基準とする。
- B... ② 水平からの傾斜角  $30^\circ$  の斜面を、質量  $m = 2.0$  [kg] の物体が、斜面に沿って A 点から B 点まで  $10$  [m] 滑り降りたとき、重力の位置エネルギーの変化  $\Delta U = U_B - U_A$  を数値で求めよ。
- ☆... A... 問5 ① ばね定数  $k = 100$  [N/m] のばねに物体を取り付けて  $x = 0.50$  [m] だけ伸ばした。このときの弾性力の位置エネルギー  $U_{\text{弾}}$  を数値で求めよ。
- B... ② ばね定数  $k = 400$  [N/m] のばねを  $0.30$  [m] 縮めるために必要な仕事  $W$  はどれだけか。
- B... ③ ばね定数  $k = 10$  [N/m] のばねに物体を取り付けて、 $x_1 = 0.20$  [m] の位置から  $x_2 = 0.40$  [m] の位置まで伸ばした。弾性力の位置エネルギーの変化  $\Delta U$  を数値で求めよ。



B... C... 問6 教科書 77 ページの演習問題の問題 1 (a), (d)~(g) を答えよ。

====

このレポートのメ切は、1月6日(金) 13:00 (注意) <次回小テストあり>

〆切: 1/6 (金) 13:00 に注意 (☆マークの問題は必ずやる。)

解答用紙 (授業 曜 限) 学籍番号 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_

数値で計算する問題は, 答えにも必ず単位をつける! 指示がない限り MKS 単位系で答えること!

☆... 問 1

☆... 問 2 問題:

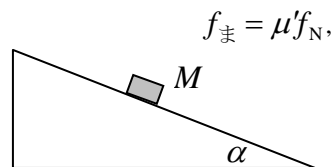
答:

問 3  $W_{重} =$

$W_{ま} =$

$W_N =$

$W_{1 \rightarrow 2} =$



だから, 運動エネルギーと仕事の関係式は,

☆... 問 4 ①  $U =$  [ ]

②  $\Delta U = U_B - U_A =$  [ ]

☆... 問 5 ①  $U =$  [ ]

②  $W =$  [ ]

③  $\Delta U = U(x_2) - U(x_1) =$  [ ]

問 6 (a)

(d)  $U_e(h) =$  単位:

(e)  $U_e(2) =$  [ ]

(f)  $U_{sp}(x) =$  単位:

(g)  $U_{sp}(-0.8) =$  [ ]

☆このレポートをやるのに \_\_\_\_\_ 時間 \_\_\_\_\_ 分,  
それ以外に力学 I の予習復習を \_\_\_\_\_ 時間 \_\_\_\_\_ 分した。